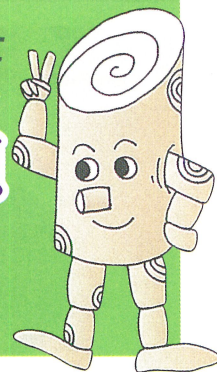




出雲地区森林組合広報

Forest

# 「緑のこだま・いずも」



No.22  
平成22(2010)  
7/13

発行

出雲地区森林組合 出雲市塩冶町967番地1

TEL (0853) 22-4433(代) FAX (0853) 22-5070

メールアドレス: izrinsomu@m1.izumo.ne.jp



## 皆伐山林での 架線集材装置 による搬出状況

森林組合では出雲市内の山林で、松・雑木の伐採・架線作業を行っています。

最近では、作業道を開設した高性能林業機械での搬出が主ですが、山林面積・道路・作業道整備等の状況に応じてこのような事業も進めています。

### 目次

### CONTENTS

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 架線集材装置による搬出状況   | 1   |
| 平成22年度通常総代会開催   | 2～3 |
| 林業3F・再生の森事業     | 4   |
| 間伐材の買い受け        | 5   |
| 間伐製品の紹介         | 5   |
| 電牧器の雷対策         | 5   |
| 緑の少年団(スギ間伐体験)   | 6   |
| 人権が尊重される社会を目指して | 6   |



# 区森林組合通常総代会



## 平成22年度 通常総代会開催

去る五月二十八日森林組合本所に於いて、平成二十二年通常総代会を総代百六十五名の出席（内委任状十六名、書面議決四十二名）を得て開催いたしました。

手銭白三郎組合長の挨拶のあと、来賓の皆様から祝辞を賜り、多伎地区の河上清総代が議長に選任され議事に入り、全議案とも原案通り可決承認されました。

平成二十一年度においては、木材価格の低迷、公共事業の削減等、森林林業をとりまく経営環境は森林資源が充実してきているにもかかわらず、活かす体制や基盤整備の立遅れに加え、景気のグローバルの不況の影響も受け厳しい状況でありましたが、当組合は、木材生産団地の設定に取り組み中で、新しく打ち出された森林整備加速化・林業再生事業により作業路開設、利用間伐の推進、主伐についても拡大を図り「伐って、使って、再生する」方向で取り組みました。

また、企業からの雇止めや解雇を余儀なくされた失業者を対象とする緊急雇用対策事業や、行政と連携して松くい虫被害木の駆除処理と予防により松を守る樹幹注入事業を実施し、施設維持工事も含め、他業者との価格競争が激しくなった中ではありましたが、森林整備部門全体で計画を上回る実績を上げることができました。

しかし、素材等の流通事業については材の安価、住宅建築の激減により厳しい状況であり、チップ、加工部門は機械の更新により老朽化による修理費等の削減に努めましたが、チップ製品の出荷調整、間伐材製品は公共事業での利用が大幅減少等によ

り販路に苦慮する状況でした。

この状況下で、平成二十一年度の事業取扱高は十億二九〇〇万円と計画に対し百十五%となりました。これも偏に組合員の皆様をはじめ関係各位のご理解とご協力・ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

このような中で国より発信された「森林・林業再生プラン」は、木材などの森林資源を最大限活用し、雇用・環境にも貢献し、我が国の社会構造をコンクリート社会から木の社会へ転換をするため

- ① 森林の有する多面的機能の持続的発揮
- ② 林業・木材産業の地域資源創造型産業への再生
- ③ 木材利用・エネルギー利用拡大による森林・林業の低炭素社会への貢献

この三つの基本理念とともに、十年後の目指すべき姿として木材自給率五十%以上が掲げられました。

平成二十二年においても、国内外の経済は、依然回復の目処がたたない状況で、組合経営も依然として厳しい状況の中だと思われま

す。森林の多面的機能への期待は高まるものの、個人の山林意欲の低下により管理体系の転換が求められているところですが、「新しまね森林・林業活性化プラン」に添って循環型社会への推進役を務める森林・林業・木材産業の一員として、「緑豊か森林づくり」を目標に事業展開、組合運営を推進してまいりますので、組合員の皆様をはじめ関係各位のご支援とご協力をお願いいたします。

## Ⅱ 損益計算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

(単位：千円)

| 科 目           | 金 額       |
|---------------|-----------|
| 事業総収益         | 1,029,381 |
| 事業総費用         | 710,223   |
| 【事業総利益】       | 319,158   |
| 事業管理費         | 262,734   |
| 【事業利益】        | 56,424    |
| 事業外収益         | 13,959    |
| 事業外費用         | 9,457     |
| 【経常利益】        | 60,926    |
| 特別利益          | 6,218     |
| 特別損失          | 6,054     |
| 【税引前当期利益】     | 61,090    |
| 法人税、住民税及び事業税額 | 5,000     |
| 【当期剰余金】       | 56,090    |
| 【前期繰越剰余金】     | 4,371     |
| 【当期末処分剰余金】    | 60,461    |

## Ⅰ 貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位：千円)

| 科 目     | 金 額     | 科 目        | 金 額      |
|---------|---------|------------|----------|
| 現金・預金   | 13,718  | 支払手形       | 9,213    |
| 受取手形    | 8,767   | 買掛・未払金     | 210,796  |
| 売掛・未収金  | 375,218 | その他流動負債    | 28,036   |
| 棚卸資産    | 21,268  | 〔流動負債計〕    | 248,045  |
| その他流動資産 | 25,964  | 長期借入金      | 41,901   |
| 〔流動資産計〕 | 444,935 | 転貸資金借入     | 12,356   |
| 有形固定資産  | 357,981 | 諸引当金       | 41,735   |
| 無形固定資産  | 21,068  | 〔固定負債計〕    | 95,992   |
| 転貸資金貸付  | 12,270  | 【負債合計】     | 344,037  |
| 外部出資金   | 29,409  | 出資金        | 403,835  |
| その他固定資産 | 69      | 法定準備金      | 24,010   |
| 〔固定資産計〕 | 420,797 | 任意積立金      | 34,000   |
| 繰延資産    | 611     | (損失補填積立金)  | (34,000) |
|         |         | 当期末処分剰余金   | 60,461   |
|         |         | (当期剰余金)    | (56,090) |
|         |         | (前期繰越剰余金)  | (4,371)  |
|         |         | 【純資産合計】    | 522,306  |
| 【資産合計】  | 866,343 | 【負債・純資産合計】 | 866,343  |



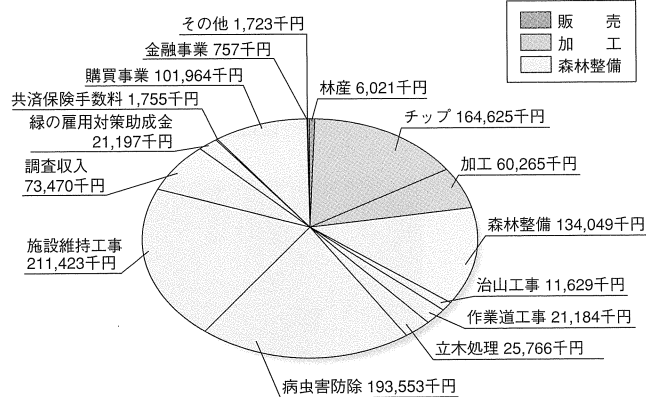
## Ⅲ 剰余金処分案

(単位：千円)

| 科 目         | 積 算 内 訳     | 小 計      | 金 額    |
|-------------|-------------|----------|--------|
| 【当期末処分剰余金】  |             |          | 60,461 |
| 【剰余金処分額】    | 当期剰余金の20%以上 |          |        |
| 法定準備金       |             | 12,000   |        |
| 任意積立金       |             | 43,000   |        |
| (損失補填積立金)   |             | (25,000) |        |
| (施設整備修繕積立金) |             | (10,000) |        |
| (林業機械整備積立金) |             | (8,000)  |        |
|             |             |          | 55,000 |
| 【次期繰越剰余金】   |             |          | 5,461  |

## 平成22年度 通常総代会提出議案

- 第1号議案 平成21年度事業報告・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案・注記表及び附属明細書の承認について
- 第2号議案 平成22年度事業計画の設定について
- 第3号議案 平成22年度内における借入金最高限度額決定について
- 第4号議案 1組合員に対する貸付金最高限度額決定について
- 第5号議案 諸手数料率決定について
- 第6号議案 平成22年度役員報酬額の決定について
- 第7号議案 余裕金預け入先決定について



事業総収益 1,029,381千円

# 林 業 3 F 事 業

出雲市、出雲地区森林組合及び市内木材関係団体が資金を拠出して、造林事業、森林整備事業に助成を行います。

| 内 容                                     | 採 択 要 件                                            | 補助率又は補助金額                      |
|-----------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------|
| 国、県事業の補助対象外の新植・保育（下刈り、枝打ち、除伐、間伐）及び作業道整備 | 新植・保育<br>樹種：スギ、ヒノキ、マツ、アスナロ、サワラ、広葉樹等<br>面積：0.10ha以上 | 補助率 2／3以内                      |
|                                         | 作業道整備<br>規格：延長50m以上<br>幅員1.5m以上<br>最急勾配：25%        | 補助金額<br>延長(m)×幅員(m)<br>×500円以内 |
| 森林整備地域活動支援交付金対象外の状況調査・測量・製図等・境界刈り       | 調査、測量、製図等、境界刈り<br>歩道の整備<br>面積：1ha以上                | 補助金額<br>10,000円／ha以内           |
| 既設作業道の整備（草刈、修繕、路面整備）など                  | 既設作業道管理修繕                                          | 補助率 1／2以内                      |

## お 問 合 せ 先

- 出雲市役所 農林基盤課 森林保全係 TEL 0853-21-6996
- 出雲地区森林組合 森林管理課 TEL 0853-22-4433

## 再生の森事業

島根県では「水と緑の森づくり」の第2期対策がスタートしました。その中に、荒廃森林を再生させ水を育む緑豊かな森を次世代に引き継ぐ為、不要木の伐採に係る経費を支援しています。

ぜひ、組合員の皆様もこの事業をご活用いただきますようご紹介いたします。

| 事業細目          | 実 施 基 準                                                  |
|---------------|----------------------------------------------------------|
| 不要木伐採<br>(間伐) | ・ 10年以上適切な管理が行われていない林齢36年生以上の人工林のスギ・ヒノキ<br>・ 本数伐採率は30%以上 |

詳しくはこちらへ  
ご相談ください。

- 島根県東部農林振興センター 出雲事務所  
林業普及グループ TEL 0853-30-5578
- 出雲地区森林組合 森林管理課 TEL 0853-22-4433





あなたの大事な財産＝山の木が  
むざむざ捨てられています。

間伐材1本からでも森林組合が買い受けます。

日曜林業でこづかいを稼ぎましょう！

## 間伐材 買い受けます!!



### 買い受け価格表

(1本当たり税込価格)

| 長さ<br>末口 | 2 m   | 3 m   | 4 m   |
|----------|-------|-------|-------|
| 10       | 120 円 | 180 円 | 280 円 |
| 12       | 200   | 300   | 400   |
| 14       | 200   | 300   | 400   |
| 16       | 255   | 385   | 510   |

※加工工場まで持ち込んで頂いた価格です。

### 出荷についてお願い

- ◆出荷材は曲がりのない直材(まっすぐな材)をお願いします。
- ◆長さは「2mと3mと4m」としますが、それより10cm程度長めにして下さい。
- ◆本数が多い場合には「m」単位の価格で買い受けも致します。
- ◆本数がまとまった場合は引き取りに伺います。(5tトラック)この場合には運賃がかかります。

### お問合せ先及び受入れ場所

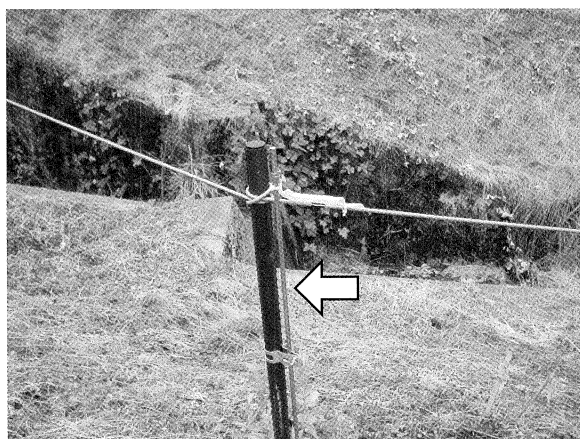
加工工場 出雲市朝山町1314-1 TEL (0853) 48-2103・FAX (0853) 48-2113

## 間伐製品の紹介

品 名 マガジンラック(杉使用)

サイズ W710×D367×H950 (mm)

価 格 40,000 (税込)



## 電牧器の雷対策!

雷により電牧器が破損した経験はありませんか?  
もしもの時に備え対策を取っておくと、落雷による破損防止にとても役立ちます!!

写真のように電牧器から電気柵につながるコードの途中にアース棒を2cmくらい離れた所に設置し、雷をそこで放電させて地面に電気を流す方法があります。これを数箇所設置します。

ぜひ万全の準備として活用してください!!



# 緑の少年団

出雲市立佐田中学校

## スギ間伐体験

六月十四日に佐田中学校三年生による林業と環境についての学習活動「緑の少年団」がありました。

森林組合は指導のための参加でしたが、目田森林公園近くの同校実習林でスギの間伐作業を体験しました。

生徒の皆さん自らノコギリを使って伐採し、枝を落としてから約2mの長さに材を切り、駐車場まで搬出しました。

これらの搬出した間伐材を利用し、生徒たちがベンチなどを製作した後、町内の施設に贈られるとの事です。



### 間伐作業を終えて

(1) 組 (1) 番 氏名 (黒山 愛子)

今日は間伐作業がありました。最初森林組合の方が切っているのを見て簡単そうだなと思ってたけど、やってみたらすごく難しかったです。でも作業していくうちにコツが分かっていって少し楽しくなっていました。特に大変だなと思ったのが、間伐した木を運ぶ作業です。みんなで持っても重たかったのに、森林組合の方は肩にのせて一人で持っていたのがすごいなと思いました。3月までは1人本くらい運べました。間伐作業は自然を守るためには必要なことなんだなと思いました。間伐することは本当に大変な作業だといふことが勉強できました。森林組合の方は大変な作業をしてくださっているなと思いました。これからもこの作業を続けて自然を守り続けてほしいと思います。今日は貴重な体験をさせてくださってありがとうございました。

## 人権が尊重される社会を目指して

### 「友愛」という美しい森林をあなたの心に育てましょう

誰もが誇りを持って生きられる社会。

その実現のためには、何をすればいいのでしょうか。

1本の木だけでは森林ができないように、人も一人では生きていけません。

家族や仲間を思いやる気持ちを、もっと多くの人に向けてみませんか？

その気持ちで世界が満ちあふれたとき、人の心を傷つけることのない「平和」という至福の時が訪れるのではないのでしょうか。

さんさんと降り注ぐ陽光のもと、青々と茂り、澄んだ空気に包まれた森林の中で、もう一度、自分に問いかけてみてはいかがでしょうか。

～一人ひとりの行動が社会を変える～

## あとがき



昨年末、国から「森林・林業再生プラン」が公表されましたが、広報誌の誌面も、森林を荒廃から守り、森林資源の活用、雇用・環境面への貢献を考えていく内容が、以前より多くなってきたと感じています。

引き続きこの地区の地域森林を管理していく中で、水源の保全、国土の安全、健全な森林環境と良質な木材を提供しなければならぬという認識を、新たにしていくな必要があると感じています。

今後も組合員の皆様のお力を借りながら、邁進していきたいと思しますので、よろしくお願いたします。  
(T・S)

